

忘れていませんか？



小学校入学準備に

麻疹・風しん予防接種を受けましょう！

麻疹(はしか)も風しんも最も有効な予防法は予防接種

麻疹(はしか)は、ウイルスによって空気感染する急性の発しん性疾患で、合併症で重症化する場合や、最悪の場合は死亡するケースもあります。関西国際空港での集団感染の発生などに見られるように、麻疹ウイルスは感染力が大変強く、学校などの施設でも集団感染が発生することがあります。

風しんも、急性の発しん性疾患ですが、妊娠初期の女性が感染すると、胎児にも感染し、生まれてくる赤ちゃんに先天性風しん症候群と呼ばれる障害を引き起こすことがあります。

麻疹も風しんも、予防接種が一番の予防方法で、混合ワクチンで同時に予防することができます。お子さんが感染しないためだけでなく、家族や学校など周囲に感染を広げないためにも予防接種を受けましょう。

今年度、「麻疹・風しん 第2期 定期予防接種」の対象となるのは、

平成22年(2010年)4月2日～平成23(2011年)4月1日生まれ

のお子さんです。 まだ、麻疹・風しんの予防接種をうけていない方は、かかりつけ

医に相談し、**平成29年3月31日まで**に受けましょう。

※接種医療機関に関しては、お住まいの市町村保健センターにお尋ねください。

定期予防接種の対象となる期間を過ぎると、接種費用は自己負担となります。

